無痛分娩（分娩時鎮痛）

長岡中央綜合病院産婦人科

無痛分娩を受けるには「麻酔」が必要です。

１．　無痛分娩

無痛分娩とは麻酔を使用する分娩方法で、「痛みが無くなる」という結果ではなく、その過程をあらわす言葉です。無痛分娩は分娩すべての痛みを取り除くのではなく、最低限の痛みに抑えるものです。麻酔の効き方には個人差があります。主に硬膜外麻酔を使用しますが、麻酔効果が不確実な場合や急を要する場合には、背髄くも膜下麻酔をおこなうことがあります。

当院における無痛分娩は、麻酔科医のサポートのもと、産科チームで対応しています。背中からの穿刺もトレーニングを受けた産婦人科医が担当します。全身管理や薬剤使用などは、無痛分娩コンサルティング LA Solutions のプロトコールをもとにおこないます。

※ 陣痛が始まってからおこなうのではなく、日付を決めて陣痛誘発する計画分娩で行っています。平日のみの対応になります。

※ 計画分娩よりも前に自然に陣痛がきた場合は、<u>夜間・休日は、無痛分娩はおこないません。</u>

※ 陣痛が始まってからの無痛分娩の新規申込はできません。

２．麻酔を受ける方に守っていただきたいこと

1）麻酔時には胃の中を空っぽにしておくことが安全上重要です。当日は絶食とさせていただき、飲水のみ可能となります。

2）過去に経験した、あるいは現在も治療中の病気は必ずお知らせください。とくに麻酔や手術の経験は忘れずに申し出をお願いします。

３．麻酔の種類について

1）硬膜外麻酔

硬膜外腔（背中の背髄に近い空間）に直径 1mm 以下の管を留置します。局所麻酔薬や必要に応じて医療用麻薬を投与します。強力な鎮痛効果を発揮し、産婦さんや胎児への影響が最小限に抑えられる安全な方法です。麻酔開始後、30 分程度で痛みが抑えられてきます。麻酔効果が不十分な場合には、この管を入れ替えることがあります。

2) 脊髄くも膜下麻酔

腰の脊柱の隙間から針を入れて、くも膜下腔に麻酔薬を入れます。硬膜外麻酔よりもやや強い麻酔になります。１回だけの薬剤注入になりますので、長時間鎮痛には向きません。殆どは硬膜外麻酔と併用します。

４．無痛分娩のメリット・デメリット

1) メリット

陣痛軽減により落ち着いて分娩に臨むことが出来ます。

分娩のダメージが少なく、産後の回復が早くなることが多いです。

2) デメリット

副作用： 足の感覚が鈍くなる、力が入りにくくなる(50%)、血圧低下(10-40%)、かゆみ(10-20%)、体温上昇(15-25%)、産後の創部痛を強く感じる

合併症： 頭痛(0.5-1%)、尿が出にくい(15-20%)、硬膜外血腫(0.01%以下)、原因不明の神経障害(1-2%)

多弁・興奮・耳鳴り・味覚障害（局所麻酔薬中毒）(0.01-0.1%)

呼吸停止、心停止（全脊髄くも膜下麻酔など）(0.01%以下)

麻酔の分娩への影響：

1) 陣痛促進剤使用の増加
2) 分娩時間の延長（とくに初産の場合）
3) 鉗子分娩・吸引分娩の増加（10%）
4) 帝王切開率への影響はありません

当院の体制について

無痛分娩施設情報一覧

下記の内容は分娩施設がJALAサイトに登録した情報を一覧表にしたものです。
JALAサイトが当該情報の登録内容を保証するものではありません。

新潟県厚生農業協同組合連合会 長岡中央綜合病院

PDF作成日時： 2026-10-26 21:03

施設属性	
施設ID	10951
事業所郵便番号	9408653
郵便番号	9400861
住所1	新潟県 長岡市
住所2	川崎町 2041番地
電話番号	0258-35-3700
無痛分娩に関する情報公開	
無痛分娩情報公開中のページ個別URL	https://www.nagachu.jp/department/detail/d19/
産婦人科と麻酔科の勤務医師数	
集計年月日	2026-10-22
産婦人科と麻酔科の合計常勤医師数	11 名
産婦人科医師数	6 名
うち麻酔科標榜医資格を有する産婦人科医師数	0 名
麻酔科医師数	5 名
産婦人科と麻酔科の合計非常勤医師数	3 名
産婦人科医師数	0 名
麻酔科医師数	3 名
分娩取扱実績	
集計対象期間	2025-10-01 ～ 2026-09-30
全分娩取扱数	217 件
非無痛経腟分娩件数	99 件
無痛経腟分娩件数	39 件
帝王切開分娩件数	79 件
無痛分娩に関する対応方針とマニュアル等の整備状況	
希望による無痛分娩の受け入れ有無	あり
無痛分娩の導入対象	原則は計画分娩だが自然陣発にも可能な日時（日勤帯のみ等）にて対応
鎮痛の方法	
硬膜外麻酔実施の有無	あり
CSEA実施の有無	なし
無痛分娩の標準的な説明文書のウエブ公開の有無	あり
説明文書が掲載されている個別URL	https://www.nagachu.jp/department/detail/d19/
無痛分娩マニュアルの有無	あり
無痛分娩看護マニュアルの有無	あり
無痛分娩に関する設備及び医療機器の配備状況	
麻酔器の有無	あり
除細動器（又はAED）の有無	あり
母体用生体モニターの有無	あり
蘇生用設備・機器の有無	あり
緊急対応用薬剤の有無	あり
急変時の体制	
急変時の体制	自施設だけで対応
母体救急蘇生の具体的な対応方法	

対応する医師	麻酔科医・救急医・集中治療医及び他の診療科医との連携体制
院内緊急対応体制(119コール等)	あり
産婦人科常勤医の総人数	5 名
上記産婦人科常勤医のうち 母体救急蘇生法講習会受講者数	JCIMELS:5 名
新生児救急蘇生の具体的な対応方法	
対応する医師	新生児科医・小児科医・麻酔科医等との連携体制
上記産婦人科常勤医のうち 新生児救急蘇生法講習会受講者数	NCPR:4 名
危機対応シミュレーションの実施の有無とその内容	
実施の有無	あり
無痛分娩麻酔管理者について	
氏名	石井秀明
所有資格	日本麻酔科学会認定麻酔科専門医
研修受講歴 カテゴリA	講習会名　:JALAカテゴリーA講習2025年版 受講年月日　:2025-10-18 受講認定番号:0006-2510041-001
麻酔担当医について	
1.　氏名	加勢宏明
所有資格	日本専門医機構認定産婦人科専門医
麻酔科研修歴	研修施設名:荘内病院 研修期間　:1992-11-02 ～ 1992-11-27 指導医名　:安藤 経験症例数 全身麻酔　:24 経験症例数 硬膜外麻酔:24
無痛分娩実施歴	実施施設名:厚生連長岡中央綜合病院 実施期間　:2025-09-01 ～ 経験症例数:20
研修受講歴 カテゴリA	講習会名　:[カテゴリA] JALAカテゴリーA講習【2025年版】 受講年月日　:2025-07-30 受講認定番号:JALA-0006-2507070-001
研修受講歴 カテゴリB	講習会名　:[カテゴリB] JALA　カテゴリーB講習 受講年月日　:2025-07-31 受講認定番号:JALA-0002-2507037-001
研修受講歴 カテゴリC	講習会名　:日本母体救命システム普及協議会　硬膜外鎮痛急変対応コース 受講年月日　:2026-10-10 受講認定番号:E-26-00357
無痛分娩に関わる助産師・看護師について	
無痛分娩研修修了助産師・看護師数	11 名
NCPR資格保有者数	14 名
日本産婦人科医会偶発事例報告・妊産婦死亡報告事業への参画状況	
日本産婦人科医会偶発事例報告への参画の有無	あり
妊産婦死亡報告事業への参画の有無	あり